

自立活動だより

令和5年度 第2号

令和5年7月20日発行

佐世保特別支援学校 自立活動部



自立活動では、個別に目標を立て、それぞれの実態に合わせた指導を行っています。今回は、わかす部門の1学期の学習の様子について、ほんの少しですがご紹介します。

わかす部門では、学部や学年などによって、週に2時間～8.5時間を自立活動の時間における指導として、日々の学習に取り組んでいます。



背中や頭部に力を入れて座位を保持する学習。教師の促しに応じながら力を入れています。

前腕で上体を支える学習。前腕で体を支えて姿勢を保持したり、頭部を起こしたりします。



立位を保持する学習。立位台に立ち、両足でしっかり踏みしめる力を高めます。



両手でボールを押し出す学習。両手を使うだけでなく、教師の声掛けを聞いて押す、というやりとりも学習します。



手先の細やかな動きを高める学習。目と手をしっかり協応させながら取り組みます。



上肢を使った学習。足を床にしっかり着けて、正しい姿勢を保持しながら目の前の物を操作します。



ゲートトレーナーを使った歩行の学習。足を前に出したり踏みしめたりしながら歩く力を高めます。



歩行の学習。足元の障害物に注意して、バランスを取りながら歩きます。

「気持ち」についての学習。いろいろな場面に遭遇したときの自分や他者の気持ちを知ったり考えたりします。



4月に入学した1年生も、体の動きや教師とのやりとりなど、それぞれの学習を頑張っています。

次回は、外部専門家活用事業（医療や心理の専門家による助言や研修）についてお知らせします。